

## 富津市経営改革プラン実行計画 進捗状況一覧【平成28年2月末現在】

項目	担当課等	実施内容		H27	H28	H29	H30	H31	効果額 累計 (千円)	進捗状況	
<b>1 歳入に関する事項</b>											
<b>(1) 税負担の公平性の確保</b>											
1	① 新規滞納者の防止対策	税務課	・期限内納付の周知徹底 ・滞納処分に関する周知 ・滞納処分の早期着手	計画	→						・納期一覧表の全戸配布 ・納付書送付封筒へ納期を記載 ・今月の納期のお知らせ（広報・安心安全メール） ・広報による滞納処分実績周知（7月） ・現年度分滞納者への催告書の発送（10月・1月）
				目標額	—	—	—	—	—		
				実績額	—	—	—	—	—		
2	② 滞納額の縮減対策	税務課	・差押財産の公売強化 ・納付指導の徹底	計画	→						・2月末現在差押件数320件 換価金額36,545,000円 ・インターネット公売（10月） （自動車1台、オートバイ4台、自転車4台、カメラ2台、レンズ4本の計15点） ・滞納繰越分滞納者への催告書の発送（6月・12月）
				目標額	144,209	66,797	63,350	59,079	56,339		
				実績額							
3	③ 都市計画税	都市政策課 税務課	・都市計画事業等の見直し	計画	→						平成28年度に都市計画道路見直し調査業務を実施予定
				目標額	—	—	—				
				実績額	—	—	—				
<b>(2) ふるさとふつつ応援寄附</b>											
4	① ふるさとふつつ応援寄附	企画課	・ふるさと納税制度の積極的な活用推進 ・寄附傾向の徹底した分析による有効なPR・リピーター獲得の強化	計画	→						2月末現在受入額 813件 25,298,000円 平成27年8月からインターネット申し込み開始・12月からクレジットカード決済開始
				目標額	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000		
				実績額							
<b>(3) 財産収入の確保</b>											
5	① 未利用財産の処分・有効活用	財政課	すでに行政目的を終えた財産や、現時点で行政目的としての活用が見込めない土地について、積極的な処分を進める。売却が困難な未利用財産は、有償貸付などにより有効活用を図る。	計画	→						平成27年度は、売却のための一般競争入札を2回公告したが、入札者はなかったため、来年度も引き続き一般競争入札を実施する。
				目標額	16,320	19,014					
				実績額							
6	② 公共財産の有効的な活用	財政課	庁舎の空きスペースの有効活用を検討し、自主財源の確保を図る。	計画	→						広告付案内板について、協定書を締結し、平成28年4月1日設置予定
				目標額	0	720	1,486	1,640	1,640		
				実績額							

項目	担当課等	実施内容						効果額 累計 (千円)	進捗状況
			H27	H28	H29	H30	H31		

## (4) 行政サービス対価の見直し

7	① 使用料・手数料の見直し	経営改革推進課 各部局	事業コストを踏まえた適正な水準を維持するため、「使用料・手数料見直し基本方針」に基づき見直しを実施する。	計画	→			→		10月1日付「平成28年度富津市当初予算編成方針について」にて見直し通知。見直しの結果、該当なし。	
				目標額	—	—	—	—	—		
				実績額							
8	② 減免規定の検証	経営改革推進課 各部局	本来、例外的かつ必要最小限に留めるべき減免規定の範囲が肥大化していないかなど、全ての使用料・手数料について検証を行う。	計画	→					今後、実態調査を実施予定	
				目標額	—	—	—	—	—		
				実績額							
			利用対象者や施設によって大きく異なることなく可能な限り基準の統一を図る。	計画		→	→	→	→		上記調査を基に統一基準策定予定
				目標額	—	—	—	—	—		
				実績額	—	—	—	—	—		

## 2 歳出に関する事項

## (1) 報酬等の見直し

9	① 常勤特別職給与引き下げ	総務課	条例に規定されている給料月額から30%削減	計画	→	→	→	→	→	条例改正によりH29.3.31まで給料月額から30%削減しているところである。今後も状況に応じて見直しすることとしている。
				目標額	△ 7,662	△ 7,327	△ 7,327	△ 7,327	△ 7,327	
				実績額						
10	② 非常勤特別職報酬等見直し	担当部局	代表監査委員報酬、区長報酬の見直し	計画	→	→	→	→	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>代表監査委員報酬、区長報酬は平成27年度当初より見直し済み</li> <li>代表監査委員報酬月額72,000円→58,000円</li> <li>区長報酬年額 均等割155,000円→124,000円</li> <li>戸数割1,200円→600円</li> <li>その他非常勤特別職報酬について順次見直す。</li> </ul>
				目標額	△ 9,278	△ 9,278	△ 9,278	△ 9,278	△ 9,278	
				実績額						
11	③ 職員地域手当の削減	総務課 経営改革推進課 財政課	財政状況を勘案し見直す。	計画	→	→	→	→	→	条例改正により当分の間支給しないこととしているところである。今後も状況に応じて見直しすることとしている。
				目標額	△ 61,721	△ 59,496	△ 57,436	△ 55,573	△ 53,472	
				実績額						

項目	担当課等	実施内容		H27	H28	H29	H30	H31	効果額 累計 (千円)	進捗状況

## (2) 職員数の見直し

12	① 定員適正化計画の推進	経営改革推進課 総務課	定員適正化計画に基づき、職員数の削減を実行する。 【職員数は年度当初（予定）人数】	計画	468名	459名	442名	432名	420名		定員適正化計画に基づき、職員数の削減を年度別計画により実施している。今後は、退職者の実数等に応じて、実態に即して見直しすることとしている。
				目標額	△ 179,802	△ 270,980	△ 382,838	△ 473,299	△ 575,898		
				実績額							
13	② 組織・機構の見直し	経営改革推進課 総務課	今後の職員削減を見据え、多様化する市民ニーズに対応できる機能的な組織体制を構築するため、毎年度見直しを実施するとともに、限られた人員を効果的に活用できる配置を行う。	計画	→	→	→	→	→		・定員適正化計画に準じて、組織の見直しを実施。平成28年度は、平成27年度から2係減らし、10部局32課室58係とした。 ・今後は、退職者の実数等に応じて、実態に即して組織・機構を見直しすることとしている。
				目標額	—	—	—	—	—		
				実績額	—	—	—	—	—		

## (3) 公共投資の重点化

14	① 公共施設白書の作成	経営改革推進課	公共施設白書の作成・更新	計画	作成	更新	→	→	→		平成27年9月「富津市公共施設白書」完成・150部製本以後、毎年度更新予定
				目標額	—	—	—	—	—		
				実績額	—	—	—	—	—		
15	② 公共施設等総合管理計画の策定・実行	経営改革推進課 プロジェクト チーム 各部局	・公共施設等総合管理計画策定 ・各個別計画策定 ・市民意見交換会実施 ・個別計画に従った再配置の実行	計画	総合管理計画	各個別計画	住民意見交換会	再配置の実行	→		・東洋大学との連携により「公共施設等総合管理計画」策定中 ・市民無作為抽出3000人を対象に「公共施設アンケート」を10月13日に実施、現在詳細結果集計中 ・プロジェクトチームから、個別計画のたたき台として検討報告書を経営改革本部に報告
				目標額	—	—	—	—	—		
				実績額	—	—	—	—	—		
16	③ 公共施設維持管理基金の創設	財政課	公共施設の改築・改修その他整備に要する経費の財源に充てるための基金を創設する。	計画					→		3月議会にて関連条例、補正予算案が可決成立したことにより3月中に創設するべく準備中
				目標額	150,000	10,000	10,000	10,000	10,000		
				実績額							
17	④ 普通建設事業の見直し	財政課 各部局	事業の選択と集中により普通建設事業費の圧縮・既存事業の見直し、再編によるコスト削減を行う。また、公共施設の再編や長寿命化等の推進に必要な経費を計画的に盛り込む。	計画					→		平成28年度予算編成方針に、中期財政計画（H27～31）に掲載した普通建設事業のみを実施することとした。
				目標額	△ 49,473	△ 57,219	△ 68,141	△ 75,362	△ 6,585		
				実績額							

項目	担当課等	実施内容		H27	H28	H29	H30	H31	効果額 累計 (千円)	進捗状況

## (4) 事務事業の再編

18	① 事務事業の見直し	経営改革推進課 各部局	実施背景や目的、成果などを一目で把握できる事業シートの作成を契機として、担当者自らが事務事業を見直し、改善に取り組む。	計画	→	→	→	→	→		事業仕分け対象外事業の再点検実施 結果：要改善→35事業 国・県広域→1事業 廃止→5事業
			目標額	—	—	—	—	—	—		
			市民参加型の事業仕分け等の実施結果を踏まえ、事務事業の内容を精査し、有益で効率的なものとなるよう見直しを行う。	計画	→	→	→	→	→		8月1・2日「富津市事業仕分け」開催 結果：24事業→要改善 2事業→現行通り 対応方針：要改善中改善→22事業 " 現行通り→2事業
			目標額	△ 56,726	△ 63,252	△ 69,133	△ 68,864	△ 70,588			
			実績額								
19	② 業務委託の見直し	経営改革推進課 各部局	時代の経過により不必要と思われる経費などがないか、改めて見直しする。また、職員自身でできるものは、できるだけ実施していく体制を検討する。	計画	→	→	→	→	→		10月1日付「平成28年度富津市当初予算編成方針について」にて見直し通知。平成27年度比較3,755,000円減。
				目標額	—	—	—	—	—		
				実績額							
20	③ 土地開発公社・施設利用振興公社の在り方の検討	財政課 都市政策課	年数を経て設立目的を果たし終えたものではないか、また、設立目的や業務内容が民間企業と競合しているものではないかといった観点から各団体の内容を精査し、在り方を検討する。	計画	→	→	→	→	→		・ 今後は、土地開発公社による土地の取得はせず、事業実施時に土地取得するようにする。また、現在の借入金については、繰り上げ償還を検討している。 ・ 施設利用振興公社は、平成26年度～30年度 都市公園・市立公園 指定管理者のため、未実施。
				目標額	—	—	—	—	—		
				実績額	—	—	—	—	—		

## (5) 補助金等の見直し

21	① 補助金等の見直し	経営改革推進課 各部局	補助事業の効果・成果等を精査したうえで、役割を終えた補助金については廃止し、新たな行政課題に合った補助制度への柔軟な対応を行う。	計画	→	→	→	→	→		10月1日付「平成28年度富津市当初予算編成方針について」にて見直し通知。平成27年度比較42,000円減。
				目標額	△ 29,561	△ 19,132	△ 19,132	△ 19,132	△ 19,132		
				実績額							

## (6) 繰出金等の精査

22	① 繰出金等の精査	担当部局	特別会計や公営企業等の経営改善、収入の適正化等への取り組みの状況を踏まえ、適正な額を繰出金として措置する。	計画	→	→	→	→	→		10月1日付「平成28年度富津市当初予算編成方針について」にて見直し通知。繰出基準に基づき予算措置した。
				目標額	△ 132,491	△ 42,491	△ 42,491	△ 42,191	△ 42,191		
				実績額							

項目	担当課等	実施内容						効果額 累計 (千円)	進捗状況
			H27	H28	H29	H30	H31		

### 3 業務改革の徹底

#### (1) 行政課題解決に向けた目標管理指向型の組織の形成

23	① 経営方針・部課経営方針の策定・公表	経営改革推進課 各部局	経営の目標・方針を定め、責任を負うべきトップマネジメント（市長）と責任ある立場の管理職である部局長が、政策協議を経て各部局が果たすべき使命を明らかにし、年度ごとの対応方針を定める。 また、部局長の権限のもとに、「仕事に対する基本姿勢」と「取り組む重点課題」を職員一人ひとりに対し明らかにするための仕組みを構築する。	計画						平成28年度実施に向け、資料収集及び実施方法を検討中
				目標額	—	—	—	—	—	
				実績額	—	—	—	—	—	
24	② 目標管理制度の導入	総務課 経営改革推進課	職員が経営の目標を明確に意識し、主体的な職務を遂行することを目指すため、現在、構築を進めている人事評価制度に盛り込む。	計画						人事評価制度の実施に伴い、平成27年度内に全庁的な説明会及び試行を実施し、平成28年度から本格実施することとしている。
				目標額	—	—	—	—	—	
				実績額	—	—	—	—	—	
25	③ 人事評価結果の活用	総務課	評価結果は、異動、配置換その他の人事管理並びに人材育成及び能力開発に積極的に活用し、組織全体の活性化を図る。	計画	試行	実施				平成27年度内に全庁的な説明会及び試行を実施し、平成28年度から本格実施し、任用管理及び人材育成に活用することとしている。
				目標額	—	—	—	—	—	
				実績額	—	—	—	—	—	

#### (2) 柔軟な組織運営体制の構築

26	① 人事異動の弾力化	総務課	職員協力、臨時的併任など、繁忙期を考慮した短期的かつ機動的な人員確保が行えるよう調整を図る。	計画						臨時職員の任用や富津市職員の相互応援体制に関する要領に基づき、現在実施している制度を必要に応じて全庁的にも有効活用することとしている。
				実績	—	—	—	—	—	
				効果額	—	—	—	—	—	

#### (3) 業務改善の徹底

27	① 内部業務の見直し	経営改革推進課 プロジェクト チーム 各部局	職員の負担軽減や事務の効率化を図るため、これまでの慣例に捉われることのない改善策を検討し、実行する。	計画	検討	実行				<ul style="list-style-type: none"> <li>プロジェクトチームから、業務改善提案として検討報告書を経営改革本部に報告</li> <li>各担当の判断の下に即時実行が可能と考えられる提案について検討、実施を指示した。</li> </ul>
				目標額	—	—	—	—	—	
				実績額	—	—	—	—	—	

項目	担当課等	実施内容						効果額 累計 (千円)	進捗状況
			H27	H28	H29	H30	H31		

28	② 業務改善意識の 活性化	経営改革推進課	アイデアを出すだけになり がちな職員提案制度に加 え、自分の仕事を自分で改 善し、現実に改善が確保さ れた業務改善活動を報償す る仕組みを構築する。	計画	見直	実施	→				平成28年度実施に向け、資料収集及び実施方法を検討 中
				目標額	—	—	—	—	—		
				実績額	—	—	—	—	—		

#### 4 財政規律の厳格化

29	① (仮称) 財政運営 基本条例の制定	経営改革推進課 財政課	財政運営の基本的事項を定 め、計画的な財政運営の仕 組みを構築し、将来世代に 過度な負担を残すことのない 安定した財政運営を確保し、 市民の福祉の向上に寄 与する。	計画	検討	施行	→				平成28年度からの本格検討に向け、資料収集及びたた き台を作成中
				目標額	—	—	—	—	—		
				実績額	—	—	—	—	—		